

## 令和6年度 農村工学試験研究推進会議を開催

研究推進部 研究推進室 推進チーム長 有吉 充

農村工学研究部門は、3月17日に対面及びWeb会議形式で「令和6年度 農村工学試験研究推進会議」を開催しました。この会議は、農業農村整備に関する技術開発を着実に推進するために、農業農村工学分野の研究開発に携わる各機関が、研究成果や現状に関する情報を共有し、今後の技術開発の方向性や現場での技術導入について意見交換を行うことを目的としています。農林水産省農村振興局、農林水産技術会議事務局、国際農林水産業研究センター、水産研究・教育機構 水産技術研究所、水資源機構、全国土地改良事業団体連合会、日本水土総合研究所、地域環境資源センター、農業農村整備情報総合センターから計28名が参加しました。

農林水産省農村振興局設計課の野々村水資源企画官、農工研の渡嘉敷所長からの挨拶に続き、各機関から今年度の主な成果や現況、他の試験研究機関との連携に関する報告があり、活発な意見交換が行われました。農工研からは、ドローンを活用した農地基盤モニタリング技術や、操作支援システムによる農業用水門の遠隔監視・操作技術など、8件の研究成果と災害対応に関して報告しました。最後に、農林水産省農林水産技術会議事務局の北川研究調整官、農工研の土肥技術移転部長から挨拶をいただき、閉会となりました。

農工研は、今後も各機関と連携し、研究を進めてまいります。引き続き、ご支援賜りますようお願い申し上げます。



農村工学試験研究推進会議の様子